

埼玉農林業・農山村 振興ビジョン



埼玉県のマスコット「コバトン」



ごあいさつ



本県は温暖な気候をはじめ、利根川、荒川などの「水の利」、首都圏4300万人のマーケットの中にある産地という「地の利」を生かし、米、麦、野菜、花き、畜産など多彩な農産物が生産されています。

農林業・農山村は食料や木材を安定的に供給するだけでなく、県土の保全や水源の涵養、自然環境の保全などを通じて県民生活の安全・安心を築く「生命産業」として重要な役割を果たしています。また、食品産業や観光業などと結び付き地域の経済を支える重要な役割を担うとともに、美しい風景や伝統文化の維持・形成などを通じて県民の豊かな暮らしに寄与しています。

一方、農業従事者の減少や高齢化、TPP等によるグローバル経済の進展など農林業・農山村を取り巻く環境は大きく変化しています。

本県では、こうした環境の変化に的確に対応し、農林業・農山村の持続的な発展を図るため、平成28年度からの5年間に取り組むべき施策を取りまとめた「埼玉農林業・農山村振興ビジョン」を策定しました。

ビジョンでは本県の強みを最大限に生かし、農林業の「稼ぐ力」、農林業に係わる「人材力」、農山村の「地域力」を高める取組を進めることとしています。

私は農林業の一番の課題は「稼ぐ力」を強化していくことであると考えています。この「稼ぐ力」を強化することができれば、若者や女性をはじめとした本県農業を担う人材の確保にも繋がり、農林業・農山村が元気になるといった好循環を生み出すことができるものと考えています。

今後、このビジョンに基づき、農林業者をはじめ関係団体、市町村、県民など農林業・農山村に関わる多くの方々と一丸となって、様々な施策を展開し、本県農林業の成長産業化と活力ある農山村を実現してまいります。

結びにビジョン策定に当たって貴重な御意見をいただいた各界各層の皆様にご心からお礼を申し上げます。

平成28年6月

埼玉県知事 上田 清司

目 次

序 章

はじめに	1
1 ビジョン策定のねらい	2
2 目標年度	2
3 ビジョンの構成	4

第I章

埼玉農林業・農山村の姿	5
1 農業の構造	6
2 農産物の生産	10
3 新鮮・安全・安心な農産物の供給	13
4 森林	16
5 林業の構造	19
6 農山村	21

第II章

農林業・農山村を巡る潮流	25
1 少子高齢化の進展とライフスタイルの変化	26
2 ICTやロボットなどの技術革新の進展	27
3 都市住民の農山村地域への関心の高まり	28
4 国産木材の需要の拡大	29
5 TPPやEPA等による国際競争の激化	30
6 世界の人口増に伴う食料不足の懸念	31
7 外国人の和食や日本の食材への関心の高まり	32
8 地球温暖化の進行	32

第III章

本ビジョンが目指す将来像	33
1 担い手による付加価値の高い食の安定供給と成長産業化が進む農業	34
2 様々な働きを通じて県民生活・経済を支える森林・林業 ..	36
3 地域資源を活用した多様な取組が展開されている農山村	37

第Ⅳ章

取組の展開方向 39

食料・農業 40

1 成長する埼玉農業を支える担い手を育成する 40

(1) 意欲ある農業経営体の経営力向上 41

(2) 埼玉農業を担う新規就農者の確保 43

(3) 地域農業を支える多様な担い手の育成 44

2 優良農地の確保と農地の有効活用を進める 46

(1) 優良農地の確保 47

(2) 農地の有効活用 47

(3) 農業生産を支える基盤の整備 49

3 多彩な農産物の生産力を強化する 52

(1) 持続可能な産地体制整備の促進 53

(2) 産地を支える戦略的試験研究の推進 62

(3) 環境に配慮した農業の振興 63

4 埼玉農産物の需要拡大を推進する 64

(1) 多彩な地産地消の推進 65

(2) 付加価値を高める農業の6次産業化及び農商工連携の促進 66

(3) 農産物・加工食品のブランド化と輸出拡大 68

(4) 流通システムの合理化 69

5 食の安全・安心を確保する 70

(1) 安全な県産農産物の生産・供給 71

(2) 食品表示の適正化の推進 71

森林・林業 72

6 森林の循環利用を推進する 72

(1) 森の若返りの推進 73

(2) 林業生産性の向上 75

(3) 担い手の育成 77

7	県産木材の利用を促進する	78
	(1) 安定的な供給体制の整備	79
	(2) 住宅での利用拡大	81
	(3) 公共施設等での利用拡大	82
	(4) 未利用木質資源の利用促進	83
8	森林を整備・保全する	84
	(1) 公益的機能を持続的に発揮できる森林の整備	85
	(2) 森林保全対策の推進	88
	農山村	90
9	活力ある農山村を創る	90
	(1) 農林業を核とした活力ある農山村の創生	91
	(2) 農業・農山村の多面的機能の向上・発揮	94
	(3) 地域特性を生かした地域農林業の振興	95
	(4) 鳥獣被害防止対策の推進	97
10	県民の農林業・農山村を大切にす意識を醸成する	98
	(1) 体験・学習・交流機会の充実	99
	(2) 県民参加の森づくりの推進	102

第V章

	ビジョンの推進に当たって	103
1	県民参加の取組の必要性と役割分担	104
2	ビジョンの実効性の確保	105
	参考資料	107
1	策定の経緯	108
2	用語集	110